

各関係機関長 様

熊本県病害虫防除所長

トビイロウンカの発生状況（技術情報第7号）について（送付）

トビイロウンカの飛来状況については平成19年7月31日付け病防第61号で技術情報第6号を公表しましたが、その後の発生状況について下記のとおり取りまとめましたので、業務の参考にご活用下さい。

記

1 トビイロウンカの発生状況（表）

8月6、7日に行った払い落とし調査（1地点につき2ほ場、計50株調査）の結果、本年の発生は普通期早植では6月下旬及び7月上旬の飛来波、普通期では7月中旬の飛来波が発生の主体であった。

晩期については発生量が少なく、発生の主体は判然としなかった。

（1）普通期早植

ほ場間差があるが、9地点平均の1株当たり虫数は0.22頭であった。確認されたトビイロウンカの発育ステージから、主体は6月24日、30日及び7月2～11日の飛来波による第一世代成虫及び幼虫と考えられた。

なお、成虫については1株当たり0.1頭の発生のうち半数が短翅型雌成虫であり、発生ほ場率も9地点中6地点と大半のほ場で確認された。

（2）普通期

ほ場間差及び地域間差があるが、15地点平均の1株当たり虫数は0.10頭であった。確認されたトビイロウンカの発育ステージから、主体は7月10、11、17、18日の飛来波による第一世代幼虫と考えられた。

本年の主飛来は7月2日であったが、この飛来波による次世代の発生は少ないと考えられた。

2 次世代予測と防除対策

（1）防除時期（図1、2）

各作期の防除時期は次のとおりである。なお、普通期早植水稻は阿蘇乙姫のアメダスデータ、普通期水稻は熊本市のアメダスデータを使用した（8月7日まで本年値、以後は平年値で積算）。

ア 普通期早植水稻

6月下旬（24、30日）の飛来波による次世代幼虫ふ化期は8月21～27日頃、7月上旬（2～11日）の飛来波による次世代幼虫ふ化期は8月29日～9月7日頃である。収穫まで1ヶ月以上期間があって要防除水準を超える場合は防除する。

イ 普通期

7月中旬（10、11、17、18日）の飛来波による次世代幼虫ふ化期は8月22日～30日頃である。ただし発生状況にはほ場間差及び地域間差があるため、発生量及びトビイロウンカの発育ステージを確認し、防除の要否を判断する。

また、育苗箱施薬剤の効果が十分でなく、本田防除を行っていないほ場では7月上旬の飛来についても増殖している可能性があるため、注意する。

（2）要防除水準は8月中～下旬で1頭/株、収穫30日前で3頭/株である。トビイロウンカは水稻の株元に生息しているので、粉剤や液剤で防除する際は株元に付着するように散布する。

（3）薬剤散布にあたっては、農薬の使用基準を遵守し、薬剤の飛散に十分注意する。

表 トビイロウンカ特別調査(払い落とし・8/6~7)

株当たり虫数

地点名			成虫				幼虫		
			長翅	長翅	短翅	短翅	老齡	中齡	若齡
普通期 早植え	阿蘇市内牧	巡	0.02	0.06	0.10	0.04	0.10	0.04	0.02
	阿蘇市一の宮町坂梨	巡	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00	0.14	0.02
	南阿蘇村河陰		0.02	0.02	0.00	0.02	0.00	0.00	0.04
	南阿蘇村下野	巡	0.02	0.04	0.02	0.00	0.04	0.18	0.14
	御船町七滝	巡	0.02	0.00	0.04	0.02	0.08	0.06	0.00
	山都町平野	巡	0.00	0.02	0.08	0.04	0.00	0.04	0.02
	人吉市鬼木町		0.02	0.00	0.06	0.02	0.00	0.02	0.02
	あさぎり町上	巡	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.00
	錦町西	巡	0.00	0.00	0.18	0.00	0.02	0.04	0.00
平均(9地点)			0.01	0.02	0.05	0.02	0.03	0.06	0.03
計(成虫・幼虫)			0.22						
普通期	熊本市画図1	巡	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.02	0.06
	熊本市画図2		0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.10	0.06
	熊本市中無田	巡	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02
	富合町新	巡	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00
	玉名市北牟田		0.00	0.00	0.02	0.00	0.02	0.00	0.02
	玉名市高瀬		0.00	0.00	0.00	0.00	0.08	0.04	0.00
	玉名市横島	巡	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	山鹿市南島	巡	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	山鹿市鹿央町		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.00
	菊池市赤星	巡	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	大津町新	巡	0.00	0.02	0.00	0.00	0.02	0.08	0.34
	嘉島町下仲間	巡	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.00
	八代市高田	巡	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.02	0.00
	氷川町若洲	巡	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.00
	芦北町芦北		0.00	0.06	0.10	0.02	0.02	0.12	0.00
平均(15地点)			0.00	0.01	0.01	0.00	0.02	0.03	0.03
計(成虫・幼虫)			0.10						
晩期	八代市千丁町		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	八代市鏡町		0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00
	氷川町若洲		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02
平均(3地点)			0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.01
計(成虫・幼虫)			0.01						

1 1地点につき、2ほ場調査(各25株、計50株)

2 巡回調査地点は「巡」と記した

【参考 過去のトビイロウンカ発生状況】

	7月中~下旬		8月上旬		8月中~下旬	
早期・早植	本年	0.17頭/株	本年	0.22頭/株	本年	-
	平年	0.04頭/株	平年	-	平年	0.14頭/株
	前年	0.15頭/株	前年	0.20頭/株	前年	0.59頭/株
普通期	本年	0.01頭/株	本年	0.10頭/株	本年	-
	平年	0.01頭/株	平年	-	平年	0.04頭/株
	前年	0.01頭/株	前年	0.05頭/株	前年	0.03頭/株

図1 有効積算温度による次世代予測(阿蘇乙姫、アメダスデータ使用)

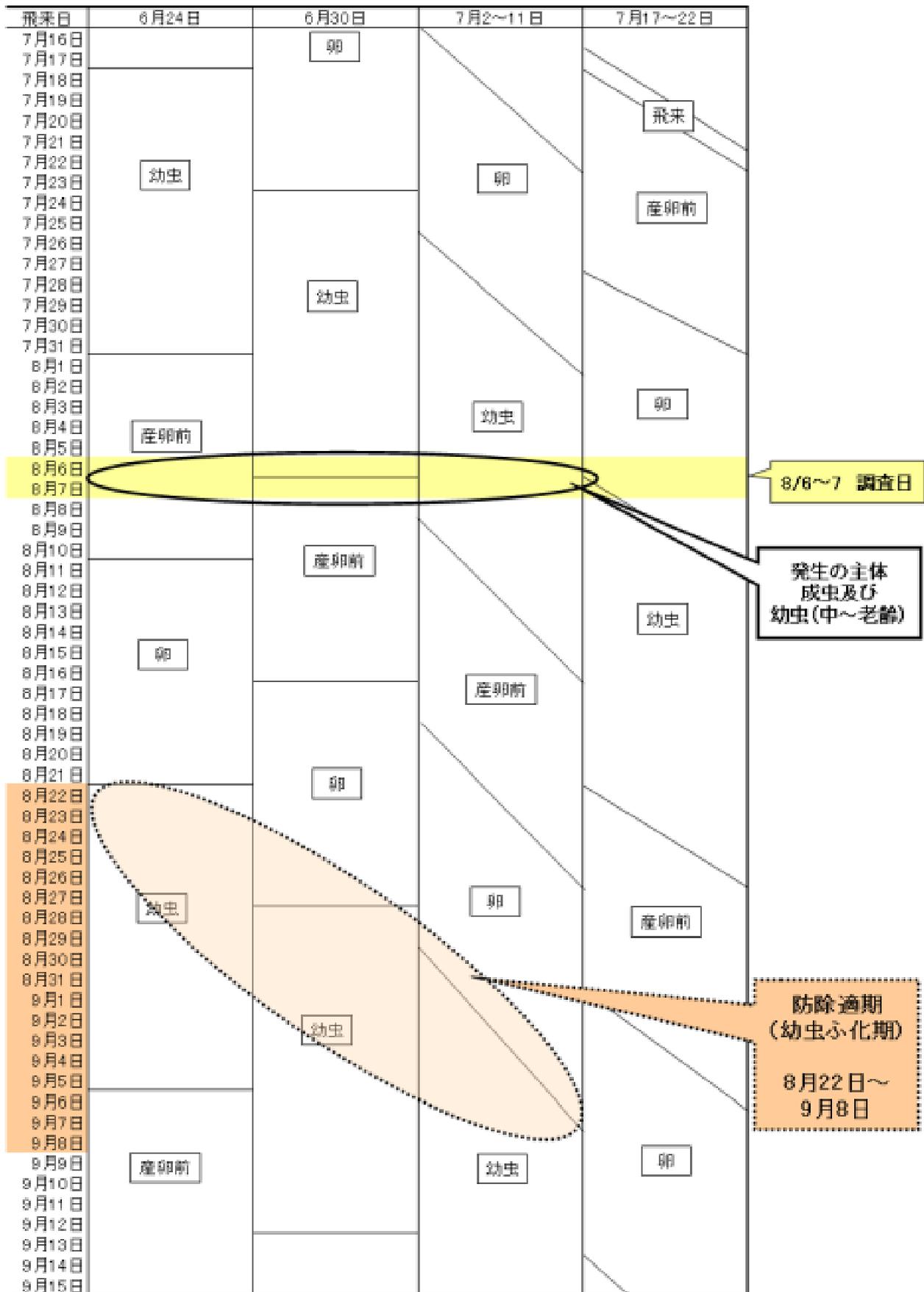


図2 有効積算温度による次世代予測(熊本市、アメダスデータ使用)

